津房地区の皆様へ

うお願い致します。

② 大内集落

③ 萱籠集落

【 対象団体・場所 】 ① 津房地区遺族会

① 10月19日(土)

② 10月27日(日)

③ 11月 3日(日)

【 集合場所など 】

【その他】

【 応募要領 】

【 作業実施日時・見込み作業時間 】

・応募頂いた方へ別途お知らせします。

規定に沿った作業手当をお支払いします。

• 各回とも作業保険を付保します

まちづくり協議会の事務局は 月・火・木の週三日開いています HP: https://tsubusa.com/

小規模集落の草刈作業支援ご協力者募集

住民数の割に維持管理しなければならない道路延長や施設面

積が過大で、独力での対応が厳しい集落や団体の草刈作業などを 皆で支援する「小規模集落応援事業」の第2回目を行います。

既報のとおり、7~8月実施の第1回目では多くの方に出役頂

き、地区周辺部の生活環境の維持の面で大きく貢献できました。

今回も「地区民の共助の精神」を発揮して奮ってご参加下さるよ

なお、今回は沿道の支障枝の伐採にも取り組みます。

8:00~

8:00~

8:00~

津房地域農地・水・環境保全活動組織の事業を活用し、

上記の各作業実施日の10日前までにご出役希望日を事務

局員(岡 又は 井福)へ電話で連絡頂くか、地区公民館の

☎:0978-48-2001(地区公民館)

ポストに簡単なメモで投函下さるようお願いします。

•••津房地区戦没者共同墓地の園地

約2時間

約4時間

約4時間

・・・集落内の生活道路と外部との主要交通路

ふるさと ~心かよい 人が輝く

第79号 令和6年9月 発行: 津房地区まちづくり協議会 事務局:津房地区公民館内 電話:48-2001

重がオー 云る8月24日、 メインイベントである三重の輪にな プニングイベントに沖縄エイサー わが津房からは、 恒例の安心院盆地まつり 津房小学校の児 まつり盛り

津房地区民の心意気を発揚して頂きました。 久しぶりに割当(実行委員会から要請) である25人に達する方々の出演協力を得て、 して頂いた賜物で っての盆踊りでは、 なお、 た精鋭女性グルー 中心部で踊りますが、 今回から新しく輪に加わって頂い 各小学校区単位で結成さ これは梶原さんほか ことしの津房からは 揃いの浴衣姿で輪

揃いの浴衣で勢揃いの津房選抜!

較べて開催時期が遅く

やがて国家間の利益を

めぐって外国との戦争を経験することとなった。

化によって急速に国力をつけていった日本、

28 年

明治時代以降の近代

×

1904、5年)

の

一次世界大戦、

昭和

 $^{\updownarrow}$ $^{\updownarrow}$ $^{\updownarrow}$ $^{\diamondsuit}$ なります

戦のほか、シベリア出

これらの戦争へは、

会 8 時 15

众

大勢の方ご参加を 知人友人との旧交を温めに みんな輪になっての盆踊

元気な津房っ子の応援に

たが、さまざまな過

☆☆

および後世の地区民が

地区が中心になり、

津房村が安心院町に

地は日本国内からアジ 最も旧い戦死は明治 殉国の碑(忠魂碑)を 誓いを新たにする場と 英霊一柱ごとの氏名

☆

暑さ対策のため、 例年に

慰霊碑と八重桜と由緒書看板

取組中の事業紹介

の棚田は長年に亘って津房の名風景と して有名でしたが、いつの間にか耕作 放棄状態になってしまいました。

当協議会の今期の取り組み事業を検 討する際、この棚田を何とか復活させ る方策はないかを皆で考えよう!、と の提案があり、採択されました。

本事業を行うにあたり集落の代表、 提案者、当協議会の関係役員などから 成る11人のメンバーを選出し、8月 下旬より3週間おき程度の頻度で委員 会を開催しており、11月末ごろに活 用案を纏め、皆さんに提示を行うべく 取り組んでいます。

の経過と伴に遺族の高

齢化や会員の減少が進んでおり、一般地区民の参

れまで津房地区遺族会が担ってきましたが、年月

当施設の維持管理はこ

極めて広域に亘ります

津房地区まちづくり協議会

(西暦1894、5年)の日清戦争、明治37、38年 年 (1895年)、最も若い戦没者は14歳、 中心にして整然と祀られています。 しました。 が一望できる高台にこの共同墓地を建立し、遺族 酷な状況下、 132人もの方々が帰らぬ人となり 津房地区からも多くの方々が動員され、出兵しま 兵、満州侵攻、日中戦争などである。 14~20年(1939~45年)の第二次世界大 日露戦争、大正3~7年(1914~18年)の id併される前年の昭和29年(1954年)、津房 戦没日、場所などが刻まれた慰霊碑132基が 戦争遺産(記憶)として戦没者を弔い、 大陸、東南アジア、南洋諸島、中には地中海と、